

岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要

第 46 号

論 説

- 日本型知識創造の理論構築を目指して……………藤井 大兄…………… 1
- サテライト・キャンパスを活用した大学と地域の連携可能性について
－岡山大学・西川アゴラを拠点としたまちづくりの展開－ …… 岩淵泰・前田芳男・石田尚昭…………… 13
- 關於腰站阻撃和倒馬關戰鬥……………姜 克実…………… 27
- 地域との関係からみた大田植の変化
－島根県安来市広瀬町比田地区の場合－……………高野 宏…………… 43
- 学校教職員の不祥事防止について考える －助言者の悩みと告白－……………塚本 千秋…………… 65
- 「今」によってむすばれる従属論文について……………馬 小菲…………… 73
- メルロ＝ポンティの哲学に断絶はあるのか？
－メルロ＝ポンティの表現論研究の比較検討－……………田中 雄祐…………… 93
- 上級日本語学習者による動詞中止形の使用状況
－叙述文における関係的意味の分析を中心に－……………宮崎 聡子…………… 107
- 国語辞典・分類語彙表における形容詞ク形の取り扱いをめぐる……………加藤 佳寿美…………… 125
- 組織変革の抵抗における 2 軸 4 類型の適合性に関する研究
－事例分析に基づく考察－……………川上 佐智子…………… 143
- 地域の企業行動から読み解く雇用への影響……………越田 孝久…………… 165
- Review of Recent Development in Empirical Literature on Technological Standard
……………姜 佳明…………… 185
- 清末中国知識人の近代日本認識 －「任侠」を中心に－……………孫 瑛鞠…………… 205
- The Beginning of Karen Education in Irrawaddy Division during the British Colonial Period
……………ノー セー セー プエー…………… 221
- 機能動詞論と連語論……………王 丹彤…………… 239
- 清末中国における日本女子教育の受容
－単士厘、嚴修、張謇の日本視察に着目して－……………孫 長亮…………… 261
- 『論語集注』（朱熹撰）の日本語訳（為政第二）
－『論語集注』を主とする朱子の『論語』解釈－……………孫 路易……………（1）

著作権について

本誌の著作権については、次のとおり取り扱います。

本誌に掲載された論文の著作権は、岡山大学大学院社会文化科学研究科に帰属する。ただし、論文の著者は、その著作論文について、岡山大学大学院社会文化科学研究科の許可を得ずに、その内容を他に転載できるものとする。

（『岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要』に関する申合せ6の七による。）